



# 2024年3月期 第3四半期 決算説明資料

東証STANDARD  
(6864)

株式会社エヌエフホールディングス



# 1. 2024年3月期 第3四半期 決算概要

## ● 連結損益

(単位：百万円)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	前年同期比 増減率(%)
売上高	6,619	6,860	3.6
営業利益	293	338	15.4
経常利益	398	393	△1.5
親会社株主に帰属する 純利益	226	281	24.4
1株当たり純利益(円・銭)	32.20	40.06	-

- 
- ◆ 2024年3月期第3四半期の売上高は 6,860百万円（前年同期比3.6%増）、経常利益は393百万円（前年同期比1.5%減）、純利益は281百万円（前年同期比24.4%増）となりました。
  - ◆ 売上は第2四半期に引き続き前年同期対比増加となりましたが、増加率は鈍化しました。利益面では、営業利益、親会社株主に帰属する純利益は前年同期比増加するも、営業外収益の減少により経常利益は微減となりました。
  - ◆ 第3四半期業績の伸びの鈍化の要因としては、特に、環境エネルギー関連分野における家庭用蓄電システムの製品ラインナップ強化が遅延し売上が低迷したことが、第3四半期の業績に影響を与えました。

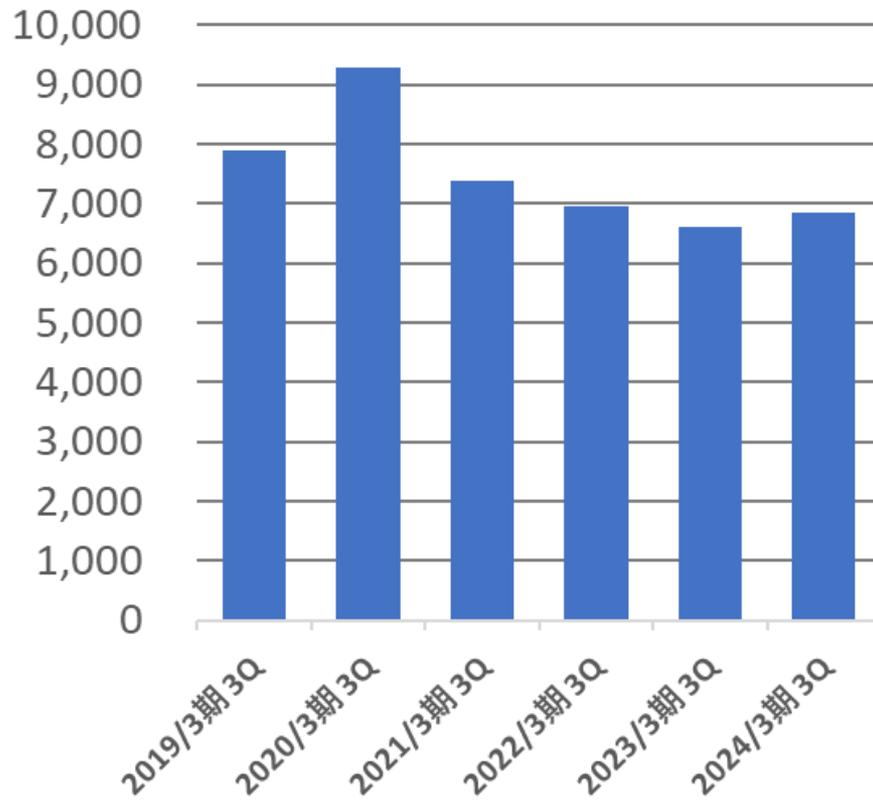
# 売上高・経常利益の推移



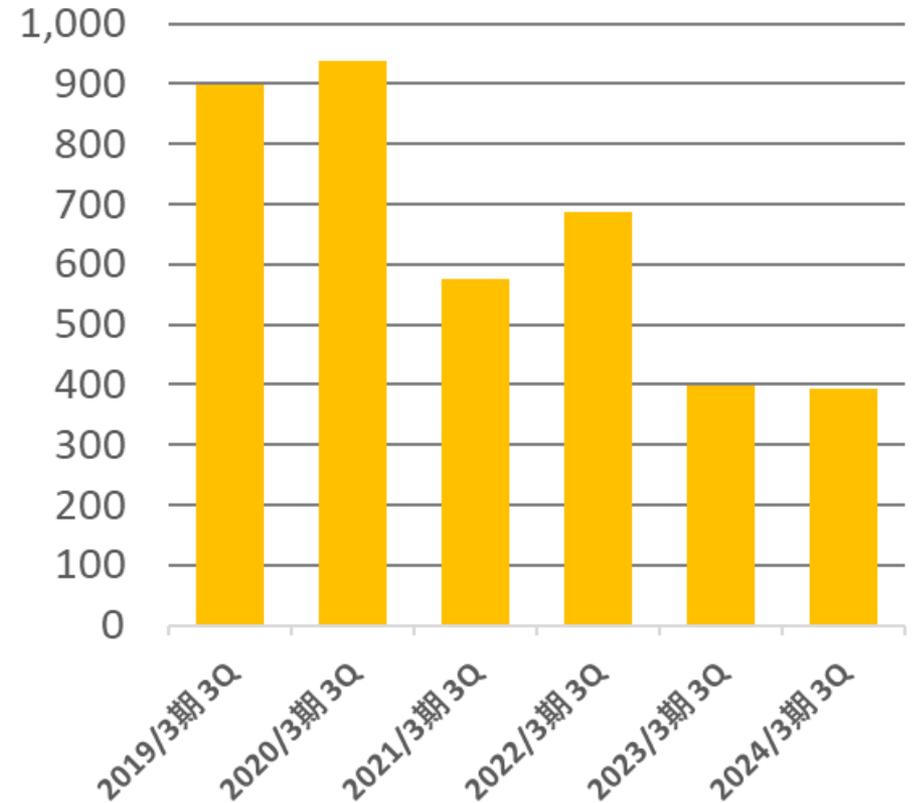
(単位：百万円)

(単位：百万円)

## 売上高



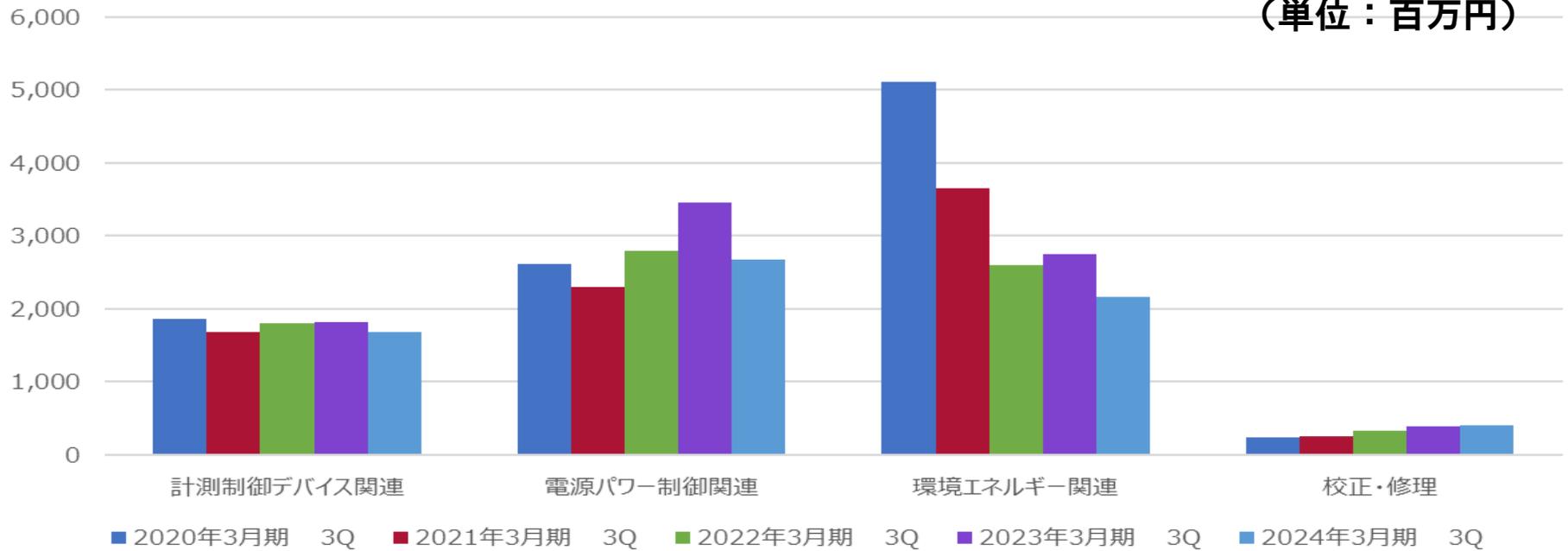
## 経常利益





# 事業分野別受注高

(単位：百万円)



## 各事業分野の2024年3月期 3Q概況

### 計測制御デバイス関連

受注高 1,685百万円  
(前年同期比△7.6%)

○業界：産官学の研究開発  
半導体製造装置関連  
宇宙航空・鉄道インフラ用等

○商品：機能デバイス製品  
(特注品)

×商品：標準品 (信号発生器等)

### 電源パワー制御関連

受注高 2,671百万円  
(前年同期比△22.8%)

×商品：交流電源  
表面処理用電源

### 環境エネルギー関連

受注高 2,165百万円  
(前年同期比△21.2%)

○商品：電力事業者向け機器  
×商品：家庭用蓄電システム

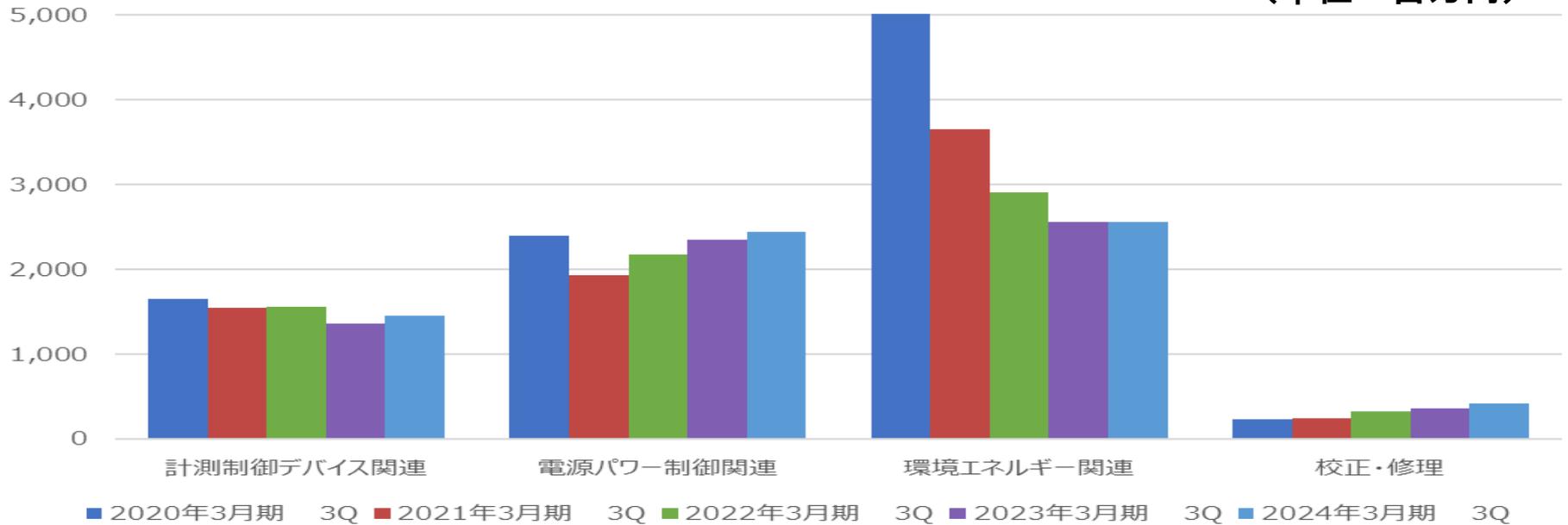
### 校正・修理

売上高 408百万円  
(前年同期比+6.5%)

○商品：販売製品の  
メンテナンスサービス・  
校正業務展開強化

# 事業分野別売上高

(単位：百万円)



## 各事業分野の2024年3月期 3Q概況

### 計測制御デバイス関連

売上高 1,450百万円  
(前年同期比+6.9%)

- 業界：産官学の研究開発  
半導体製造装置関連  
宇宙航空・鉄道インフラ用等
- 商品：機能デバイス製品  
(特注品)
- ×商品：標準品 (信号発生器等)

利益インパクト： ○

### 電源パワー制御関連

売上高 2,440百万円  
(前年同期比+4.1%)

- 業界：重電機器、家電  
電子部品関連
- 商品：カスタム交流電源機器  
・システム  
一般用電源

利益インパクト： ○

### 環境エネルギー関連

売上高 2,558百万円  
(前年同期比+0.0%)

- 商品：電力事業者向け機器
- ×商品：家庭用蓄電システム

利益インパクト： ×

### 校正・修理

売上高 410百万円  
(前年同期比+13.7%)

- 商品：販売製品の  
メンテナンスサービス・  
校正業務展開強化

利益インパクト： ○ 6

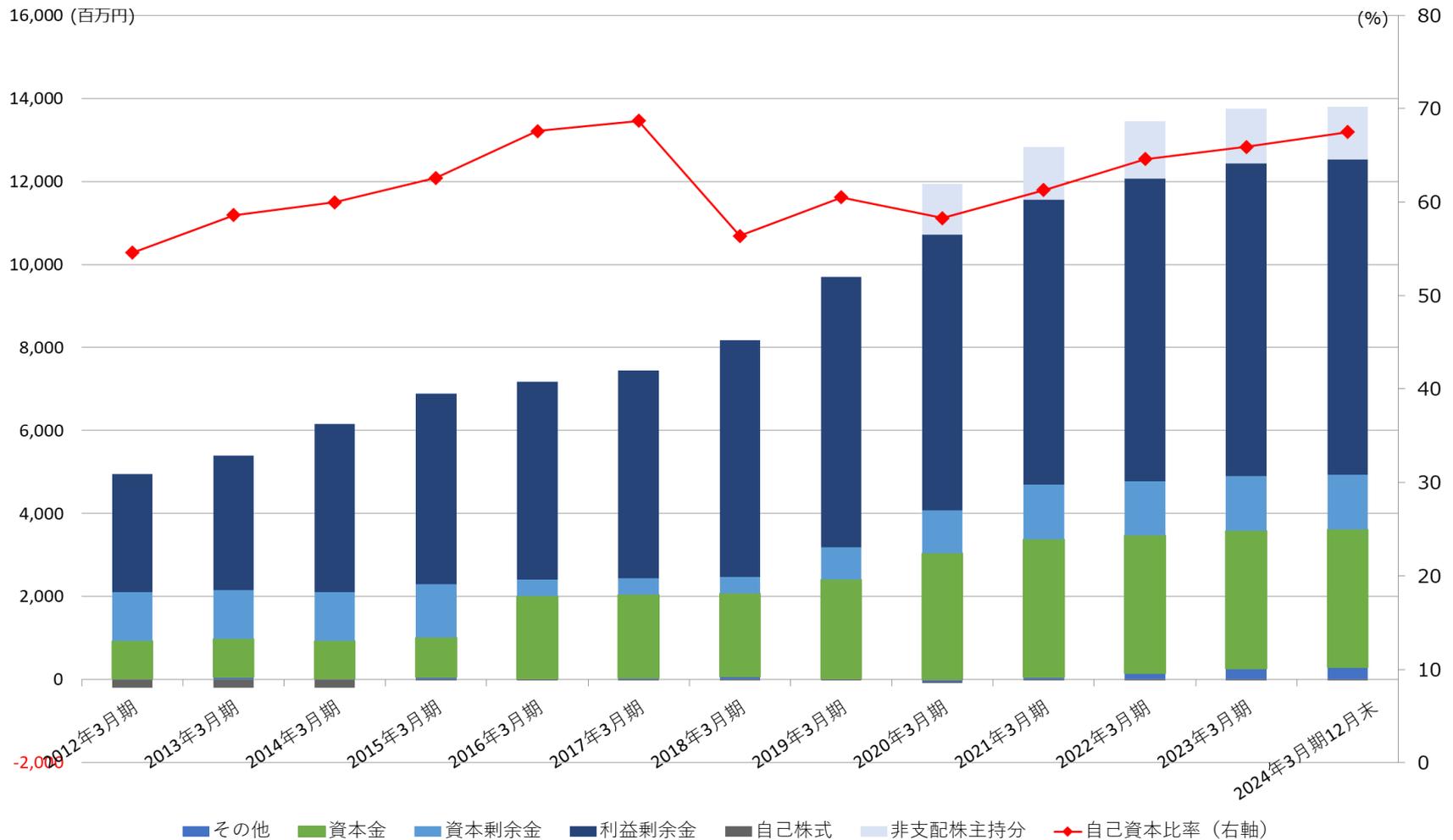
## ● 連結貸借対照表



(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期 12月末	増減
現預金	5,529	5,545	+16
売上債権	3,323	2,692	△631
たな卸資産	4,449	4,639	+190
その他	235	262	+27
流動資産 計	13,538	13,139	△399
固定資産 計	5,289	5,389	+100
資産合計	18,827	18,529	△298
仕入債務	1,304	1,753	+449
短期借入金・社債	220	220	+0
その他	1,536	997	△539
流動負債 計	3,061	2,970	△91
長期借入金・社債	1,810	1,511	△299
その他	239	271	+32
固定負債 計	2,049	1,783	△266
負債合計	5,111	4,754	△357
純資産合計	13,716	13,774	+58
自己資本比率	65.9%	67.5%	+1.6%

# 自己資本の推移



◆ 2023年3月期 12月末時点で、自己資本12,499百万円(除く非支配株主持分)、自己資本比率67.5%と、引き続き十分な内部留保の維持による財務の健全性確保に努めております。

## 2. 2024年3月期 通期事業展開

# 新製品

計測制御デバイス関連

電源パワー制御関連



- ◆ 2023年度に投入した新製品の拡販を推進し、市場基盤の更なる強化・安定化と売上増強を進めます。

## マルチファンクションジェネレータ WF1983 / 1984

出力信号の正確性向上  
車載部品・半導体試験用信号の生成等



0~60MHz  
16ビット

## 高速バイポーラ電源 HSA42051 / 42052

電子部品・圧電素子の駆動のほか  
バイオ分野への応用も拡大



300 Vp-p  
DC~500 kHz

## AEアナライザ AE9702S / AE9702 / AE9701

製造工程の異常を早期検出  
生産設備のメンテナンスなどの用途に



## プログラマブル交流電源 DP020AS

電子部品、自動車をはじめ、  
多様化・高度化する試験ニーズに対応



# ● 家庭用蓄電システム

環境エネルギー関連



◆ 家庭用蓄電システムの製品ラインナップ拡充により、販売拡大を強化してまいります。

## 家庭用リチウムイオン蓄電システム



SMART STAR



Smart Star 3



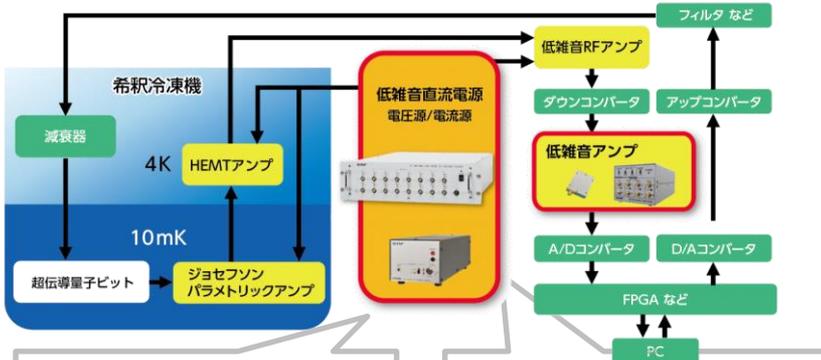
スマートで安心な暮らしをサポート

株式会社 NFブロッサムテクノロジーズ

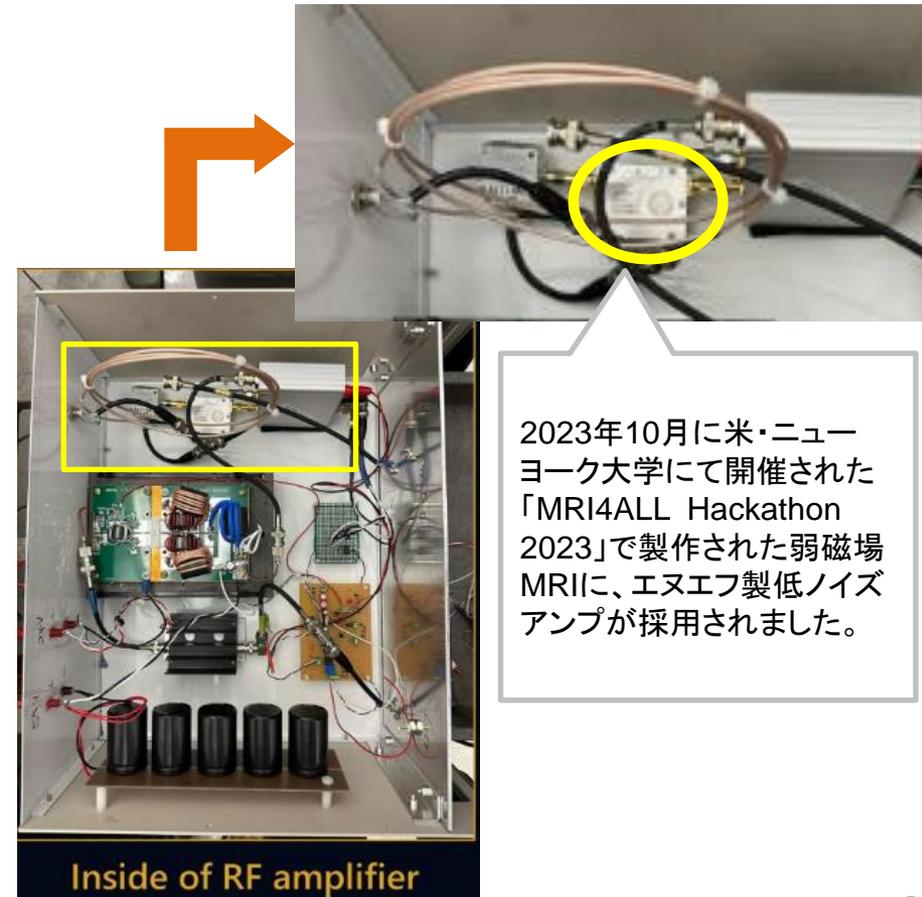
# 新規市場・新規顧客の開拓

◆量子コンピュータやライフサイエンスなど、最先端技術分野において、エヌエフ製品の活用が進んでおり、更なる事業の拡大を推進してまいります。

超電導量子コンピュータ構成例



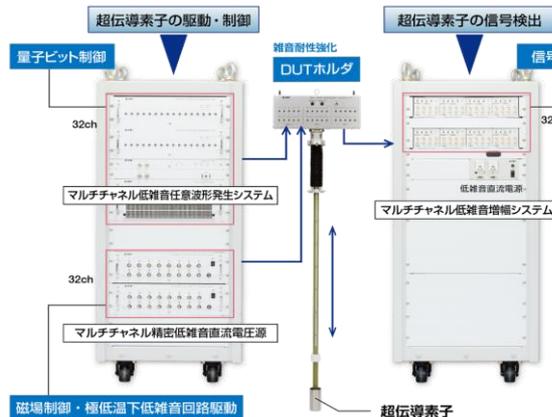
弱地場MRI設備での使用例



2023年10月に米・ニューヨーク大学にて開催された「MRI4ALL Hackathon 2023」で製作された弱磁場MRIに、エヌエフ製低ノイズアンプが採用されました。

理化学研究所の国産量子コンピュータ初号機に、エヌエフ製低雑音直流電源が使用されています

大阪大学の国産量子コンピュータ3号機に、エヌエフ製低ノイズ電源が使用されています



## ● 新規市場・新規顧客の開拓

◆水素関連ビジネスで、水素生成に必要な直流電源等、工又エフ製品の活用事例が拡大しており、更なる市場投入に注力してまいります。

### 活用事例①

オンサイト型水素発生装置に工又エフの  
直流電源が採用



メタネーション：二酸化炭素と水素  
からメタンガスを製造すること

### 活用事例②

太陽光発電で製造したCO<sub>2</sub>フリー水素を  
燃料電池フォークリフトで活用



写真ご提供：日立造船株式会社様

# 3. 2024年3月期 通期業績予想

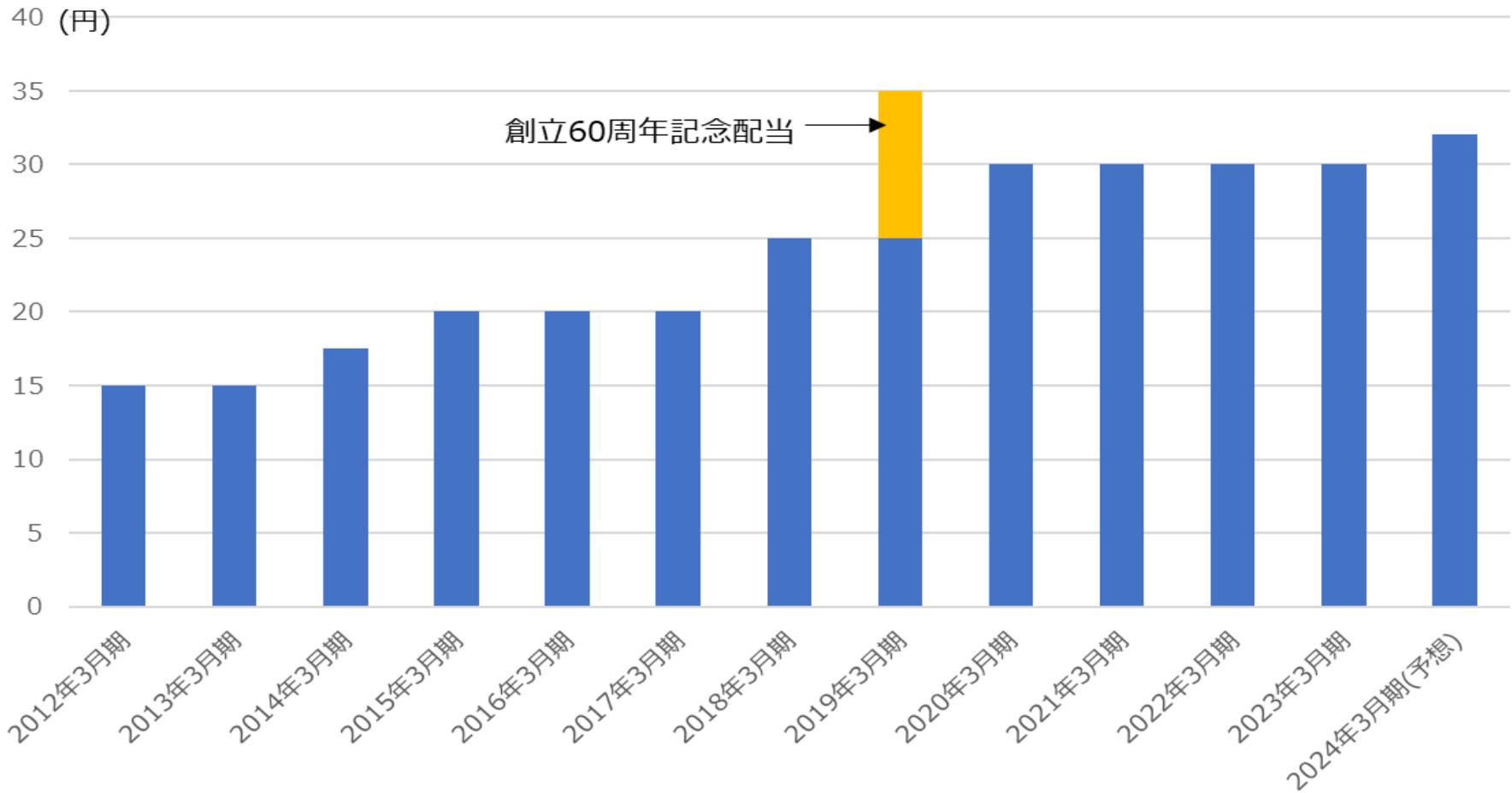
# 2024年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期予想	増減(%)
売上高	9,642	10,500	+8.9%
営業利益	467	640	+36.8%
経常利益	622	690	+10.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	457	480	+5.0%
1株当たり当期純利益 (円・銭)	65.12	68.39	-

- ◆ 2024年3月期業績予想は、現時点では2023年5月公表数値からの変更はございません。
- ◆ 今期末に向け、家庭用蓄電システムの拡販、今年度販売開始した新商品の販売強化や、最先端技術分野での取り組み強化等を通じて、業績拡大に努めます。

# 1株当たり配当金の推移



- ◆ 配当につきましては、中長期的な発展をも見据え、経営的・総合的観点から、安定配当を基本に業績等を総合的に勘案して決定する方針としております。
- ◆ 2023年3月期配当は、前期比同額の1株当たり30円の配当を実施いたしました。
- ◆ 2024年3月期配当は、1株当たり32円（前期比+2円）の配当を予想しております。